

## 第Ⅲ章 重点的な取組

---

- 重点的取組 1 都市農業の営農支援と営農環境の確保
- 重点的取組 2 都市農地・緑地の永続性確保
- 重点的取組 3 都市農地・緑地の保全意識の啓発と保全活動の充実



## 【重点的取組の構成】

都心に近い里山である深大寺・佐須地域の環境資源を保全・活用していくためには、その基盤となる環境資源である「都市農地」と雑木林を主体とした「緑地」の維持が必要であり、そのための支援や環境の確保、制度の充実、市民意識の醸成が不可欠です。

このため、本計画では、緊急的な課題に対応するため「都市農業の営農支援と営農環境の確保」「都市農地・緑地の永続性確保」「都市農地・緑地の保全意識の啓発と保全活動の充実」を重点的取組と位置づけ、優先的に具体的な計画の策定及び必要となる事業の推進を図ります。

3つの重点的取組を構成する計画事業は以下の通りです。

### 重点的取組 1 都市農業の営農支援と営農環境の確保

- 計画事業 1 都市農業の営農支援
- 計画事業 2 用水路の水量確保
- 計画事業 7 地場産農産物の流通促進

### 重点的取組 2 都市農地・緑地の永続性確保

- 計画事業 4 生産緑地等の維持のための制度の検討
- 計画事業 5 相続発生時の公有化スキームの構築
- 計画事業 8 崖線の緑の保全

### 重点的取組 3 都市農地・緑地の保全意識の啓発と保全活動の充実

- 計画事業 3 都市農業への理解促進
- 計画事業 10 雑木林保全活動の拡充
- 計画事業 11 環境学習事業の拡充

## 重点的取組 1 都市農業の営農支援と営農環境の確保 ～農業・農地を活かしたまちづくり事業の推進～

深大寺・佐須地域では、農地が年々減少しており、農地を取り巻く営農環境も厳しいものとなってきています。地域内農地を今後とも維持していくためには、農業を継続していただく必要があります。

このため、「計画事業 1 都市農業の営農支援」「計画事業 2 用水路の水量確保」「計画事業 7 地場産農産物の流通促進」に係る事業を重点的に推進します。また、事業推進にあたっては、東京都の「農業・農地を活かしたまちづくり事業」を活用し、具体的事業を推進します。

### 都市農業の営農支援と営農環境の確保の取組

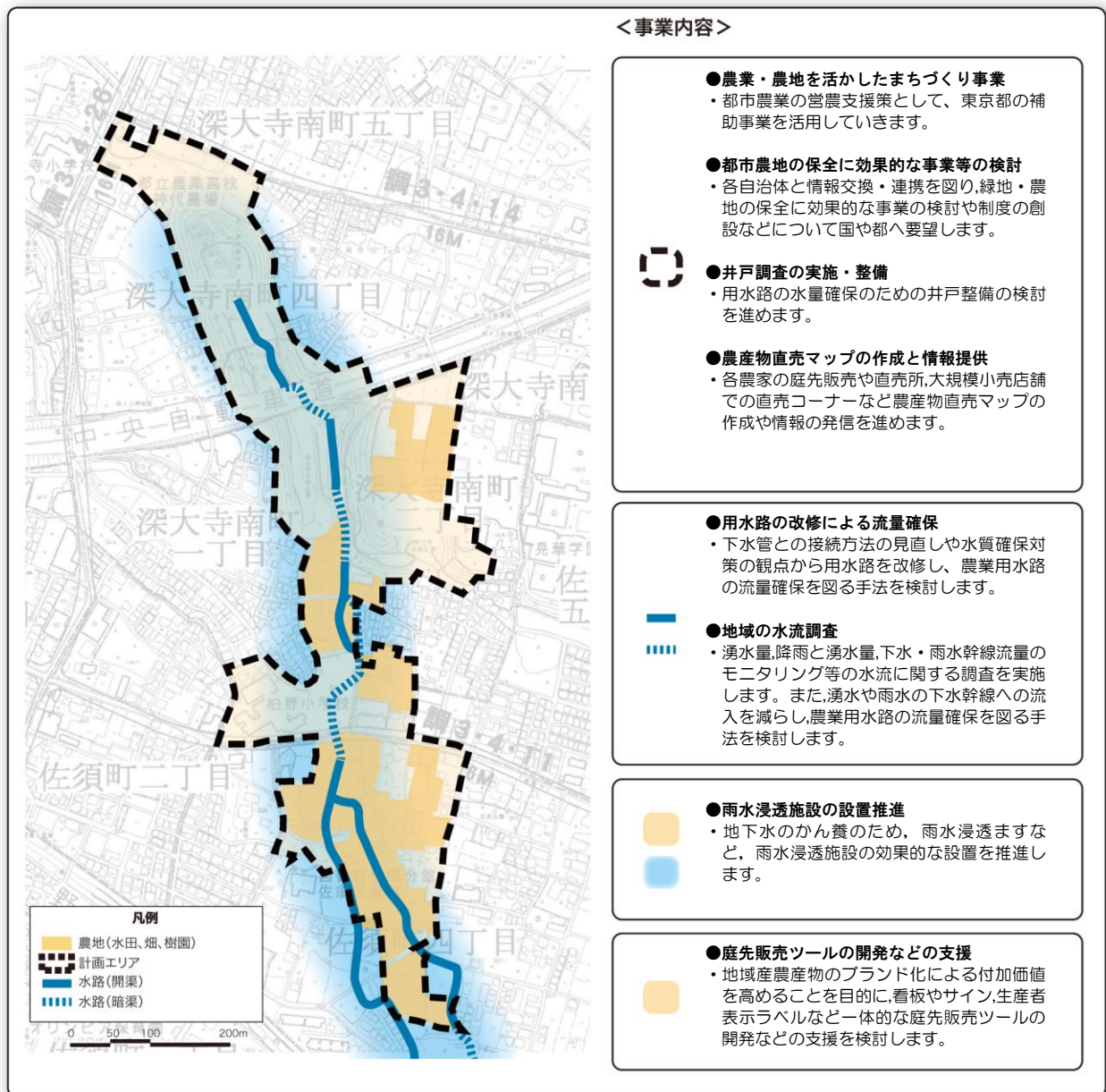
- ① 都市農業の営農支援
  - 農業・農地を活かしたまちづくり事業
  - 都市農地の保全に効果的な事業等の検討
- ② 用水路の水量確保
  - 井戸調査の実施・整備
  - 地域の水流調査
  - 用水路の改修による流量確保
  - 雨水浸透施設の設置推進等による地下水保全
- ③ 地場産農産物の流通促進
  - 農産物直売マップの作成と情報提供
  - 庭先販売ツールの開発などの支援

### 「農業・農地を活かしたまちづくり事業」の推進

深大寺・佐須地域は他の大都市近郊地域と同様に、営農環境の確保や保全に向けた相続時の対応など、都市農業特有の課題を抱えています。地域の環境基盤の重要な要素である農地を維持するためには、都市農地のもつこのような課題を解決する方法として、「営農支援」と「営農環境の確保」があげられます。このため、東京都の「農業農地を活かしたまちづくり事業」を活用し、農業従事者が農業を継続していける環境を整えるための事業を検討し実施していきます。

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
<b>推進事業</b> ※地域合意形成, 実施設計 (平成 26・27 年度の事業計画の作成)	→		
<b>整備事業</b>	→		
東京都の補助により実施			

■ 農業・農地を活かしたまちづくり事業のイメージ



■都市農業の営農支援と営農環境の確保計画図

## 重点的取組 2 都市農地・緑地の永続性確保

深大寺・佐須地域には比較的多くの農地や緑地が残されていますが、これら貴重な水と緑の財産として、将来世代に永続的に継承していく必要があります。

このため、「計画事業 4 生産緑地等の維持のための制度の検討」「計画事業 5 相続発生時の公有化スキームの構築」「計画事業 8 崖線の緑の保全・回復」に係る事業を重点的に推進します。

### 都市農地・緑地の永続性確保の取組

#### ① 生産緑地等の維持のための制度の検討

- 国や都の支援制度の活用・要望
- 生産緑地買取のための現行基金の見直し
- 屋敷林を残すための緑地指定制度等の導入

#### ② 相続発生時の公有化スキームの構築

- 地域内生産緑地の相続発生時の買取・都立公園用地としての先行取得の検討
- 生産緑地の取得後における適正な運営の検討
- 長期的な農地の保全・利活用

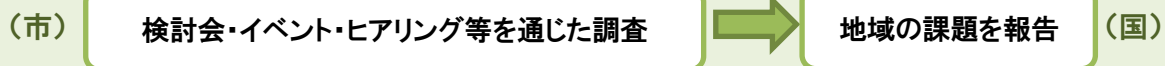
#### ③ 崖線の緑の保全

- 崖線の樹林地の相続発生時の買取の検討
- 公園予定区域内樹林地の都立公園用地としての先行取得の検討
- 地域住民との連携による樹林地の維持・活用

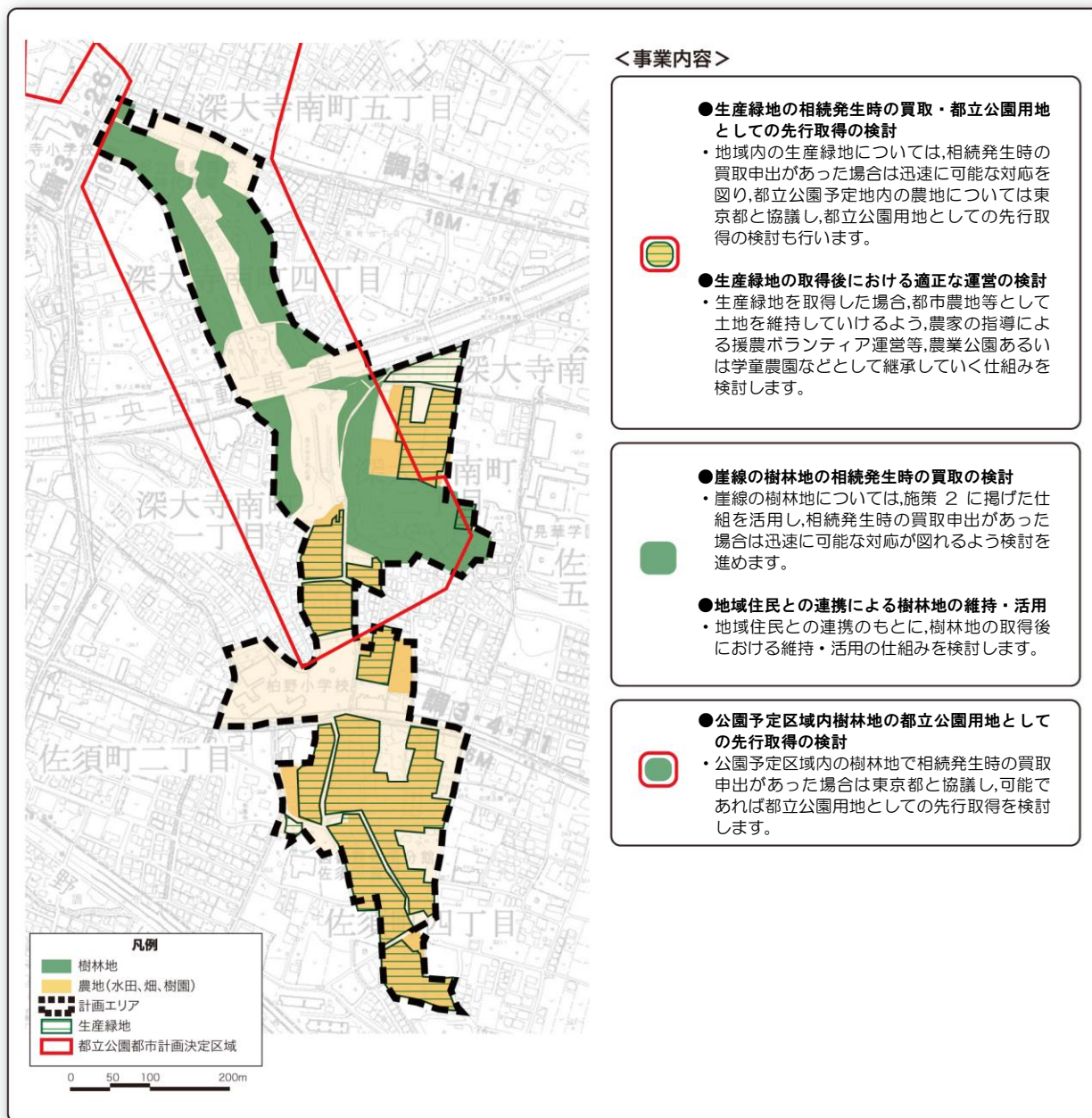
#### 資料：平成 25 年度集約型都市形成に向けた計画的な緑地環境形成実証調査(国土交通省事業)の推進

国土交通省では、地球温暖化、人口減少・超高齢化、財政制約等の社会情勢を踏まえ、それらに対応した集約型都市構造化を推進していくにあたって必要となる緑・オープンスペースの保全・確保や適切な土地利用転換を図るための新たな政策ツール等について即地的に検討するため、みどりと調和したまちづくりに関する課題の解決に向けた取組の提案を募集し、国の委託調査として実施するとしています。

調布市では、平成25年度に調査の採択を受け、国からの委託調査として、「深大寺・佐須地域農地等の保全・活用実証調査」を実施しました。(関係者へのヒアリング、学識経験者や関係者を交えた検討会、ワークショップ、水路を知るイベント、写真コンテスト、シンポジウム等の実施)



■深大寺・佐須地域の農地等の保全・活用実証調査のイメージ



■農地・緑地の永続性確保計画図

## 重点的取組 3 都市農地・緑地の保全意識の啓発と保全活動の充実

深大寺・佐須地域において都市農業を継続し都市農地や緑地を維持していくためには、営農や地域の環境に関する理解や市民による様々な活動も欠かせないものとなります。

このため、「計画事業 3 都市農業への理解促進」「計画事業 10 雑木林保全活動の拡充」「計画事業 11 環境学習事業の拡充」に係る事業を重点的に推進します。

### 都市農地・緑地の保全意識の啓発と保全活動の充実の取組

#### ① 都市農業への理解促進

- 都市農業への住民理解に向けた普及啓発活動の実施
- 都市農業への理解を促進するサイン(看板)の設置
- 都市農業への理解を促進する環境教育の実施
- 農のある風景の素晴らしさのアピール

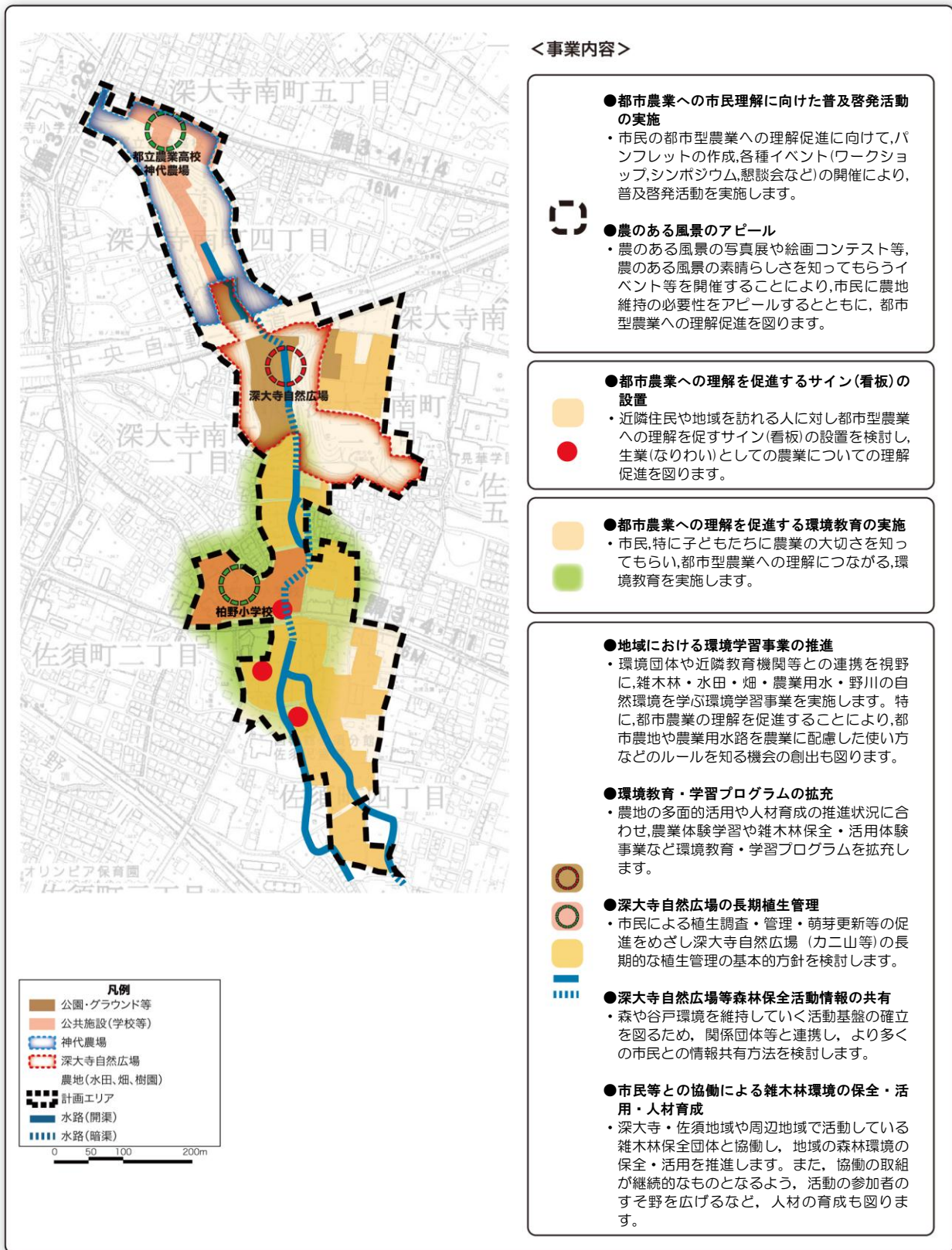
#### ② 雑木林保全活動の拡充

- 深大寺自然広場の長期植生管理
- 深大寺自然広場等森林保全活動情報の共有
- 市民等との協働による雑木林環境の保全・活用・人材育成

#### ③ 環境学習事業の拡充

- 地域における環境学習事業の推進
- 環境教育・学習プログラムの拡充





<事業内容>

- 都市農業への市民理解に向けた普及啓発活動の実施
  - ・市民の都市型農業への理解促進に向けて、パンフレットの作成,各種イベント(ワークショップ,シンポジウム,懇談会など)の開催により,普及啓発活動を実施します。
- 農のある風景のアピール
  - ・農のある風景の写真展や絵画コンテスト等,農のある風景の素晴らしさを知ってもらいイベント等を開催することにより,市民に農地維持の必要性をアピールするとともに,都市型農業への理解促進を図ります。
- 都市農業への理解を促進するサイン(看板)の設置
  - ・近隣住民や地域を訪れる人に対し都市型農業への理解を促すサイン(看板)の設置を検討し,生業(なりわい)としての農業についての理解促進を図ります。
- 都市農業への理解を促進する環境教育の実施
  - ・市民,特に子どもたちに農業の大切さを知ってもらい,都市型農業への理解につながる,環境教育を実施します。
- 地域における環境学習事業の推進
  - ・環境団体や近隣教育機関等との連携を視野に,雑木林・水田・畑・農業用水・野川の自然環境を学ぶ環境学習事業を実施します。特に,都市農業の理解を促進することにより,都市農地や農業用水路を農業に配慮した使い方などのルールを知る機会を創出も図ります。
- 環境教育・学習プログラムの拡充
  - ・農地の多面的活用や人材育成の推進状況に合わせ,農業体験学習や雑木林保全・活用体験事業など環境教育・学習プログラムを拡充します。
- 深大寺自然広場の長期植生管理
  - ・市民による植生調査・管理・萌芽更新等の促進をめざし深大寺自然広場(カニ山等)の長期的な植生管理の基本的方針を検討します。
- 深大寺自然広場等森林保全活動情報の共有
  - ・森や谷戸環境を維持していく活動基盤の確立を図るため,関係団体等と連携し,より多くの市民との情報共有方法を検討します。
- 市民等との協働による雑木林環境の保全・活用・人材育成
  - ・深大寺・佐須地域や周辺地域で活動している雑木林保全団体と協働し,地域の森林環境の保全・活用を推進します。また,協働の取組が継続的なものとなるよう,活動の参加者のすそ野を広げるなど,人材の育成も図ります。

■都市農地・緑地の保全意識の啓発と保全活動の充実計画図

### 資料:調布市における環境学習事業

#### ●雑木林塾の実施

昭和 30 年ごろまで生活と農業に深くかかわってきた里山の雑木林の現状を知り、市内に残る樹林の維持管理に役立つ知識と技能を身につけることを目的に、毎年数名の事業参加者が、定期的なボランティア活動を実施しています。

#### ●環境モニター活動

調布市環境モニター活動では、講師による専門的な解説を受けながら、調布市内の自然観察を定期的に行っています。

#### ●調布こどもエコクラブの実施

こどもエコクラブとは、こどもがだれでも参加できる環境活動クラブとして、全国で行われている活動です。調布こどもエコクラブは、そのクラブの一つとして、小中学生を対象に調布市が主催する活動です。